

科目区分	専門基礎分野	科目名	疾病・治療論Ⅱ (呼吸器、循環器、血液・造血器)	対象学生	第1学年
		単位数(時間数)	1単位(30H)	学 期	第2学期
担当講師	医師				
科目目標	1. 呼吸器、循環器、血液・造血器の病的状態における構造変化、機能異常および診断、治療を理解する。				
授業概要	<p>第1～5回           <b>呼吸器疾患の病態、診断方法、治療方法</b>:10H           担当：医師           (講義)  感染による気道・肺の炎症  気管の閉塞をきたす疾患(期間性喘息、慢性閉塞性肺疾患)  肺の腫瘍(癌、中皮腫)  呼吸不全  気胸   肺循環障害(肺梗塞、肺塞栓症)</p> <p>第6～11回           <b>循環器疾患の病態、診断方法、治療方法</b>:10H           担当：医師           (講義)  先天性心疾患   虚血性心疾患  心筋症   心不全(右心不全、左心不全、心タンポナーデ)  血圧の異常  不整脈  心内膜炎と弁膜疾患  心筋症  動脈系疾患・静脈系疾患  動脈硬化症   静脈瘤、静脈血栓症   大動脈瘤・大動脈解離</p> <p>第12～15回           <b>血液・造血器疾患の病態、治療方法、経過</b>:10H           担当：医師           (講義)  貧血  出血傾向と凝固・線溶系の異常  白血球減少症  造血器の腫瘍(白血病、悪性リンパ腫、多発性骨髄腫)</p> <p>第16回               <b>終了試験</b></p>				
看護師国家試験出題基準	呼吸器系疾患の疾患の病態と診断・治療： 炎症性疾患(気管支炎・肺炎・間質性肺炎・胸膜炎)、気管支喘息、COPD、肺循環障害(肺高血圧症・肺塞栓症)、肺結核、気胸、腫瘍 心臓の疾患の病態と診断・治療： 先天性疾患(心房中隔欠損症・心室中隔欠損症・動脈管開存症) 虚血性心疾患(狭心症・急性冠症候群)心筋症、心不全、心タンポナーデ、不整脈 炎症性疾患(感染性心内膜炎・心筋炎)、弁膜症 血管系の疾患の病態と診断・治療： 大動脈瘤、大動脈解離、閉塞性動脈硬化、下肢静脈瘤、深部静脈血栓症				
授業の進め方	形態と機能での学習内容をふまえ、講義形式で進める。				
履修のポイント・留意事項	人体の正常な形態と機能を基礎として、病的状態におこる構造と機能異常の関係や発生機序、診断方法、治療方法と予後について学習する。				
テキスト	系統看護学講座	成人看護学	呼吸器	医学書院	
	系統看護学講座	成人看護学	循環器	医学書院	
	系統看護学講座	成人看護学	血液・造血器	医学書院	
評価方法・配点	授業への取り組み状況、終了試験にて総合的に評価する。				